

2010年3月8日

## 木材業景況調査結果

第306回（平成22年2月分）

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

2月は、流通・製造部門とも、販売量は前月と変わらなかった。仕入量については、流通部門では前月より減少し、製造部門では前月と変わらなかった。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。

3月は、流通・製造部門とも、販売量、仕入量は増加の見通しである。また、価格については、流通・製造部門とも販売価格は変わらず、仕入価格は流通部門では変わらず、製造部門では上昇の見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、米材、南洋材、北洋材、国産材とも、流通部門では保ち合い予想であるが、製造部門では強含み予想である。また、建材は保ち合い予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、乾燥材の一定の取引は定着していると思われるが、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主体となっている。

プレカット工場の操業状況は横這い推移となっている。

平成22年2月分集計表

( )内は実数

〔流通部門〕モニター数108 回答数67 回収率62%

当月の状況

販売量	増加25%(17)	変わらず42%(28)	減少33%(22)
仕入量	増加21%(14)	変わらず47%(31)	減少32%(21)
販売価格	上昇3%(2)	変わらず88%(58)	下降9%(6)
仕入価格	上昇15%(10)	変わらず80%(53)	下降5%(3)

来月の見通し

販売量	増加50%(33)	変わらず35%(23)	減少15%(10)
仕入量	増加42%(28)	変わらず40%(27)	減少18%(12)
販売価格	上昇3%(2)	変わらず88%(58)	下降9%(6)
仕入価格	上昇15%(10)	変わらず77%(51)	下降8%(5)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	14%(8)	79%(46)	7%(4)
南洋材	20%(11)	74%(40)	6%(3)
北洋材	11%(6)	75%(43)	14%(8)
国産材	18%(11)	58%(36)	24%(15)
建 材	12%(7)	77%(44)	11%(6)

乾燥材取引の頻度	増加	変わらず	減少
	17%(11)	83%(53)	0%(0)

〔製造部門〕モニター数117 回答数80 回収率68%

当月の状況

販売量	増加29%(23)	変わらず46%(36)	減少25%(20)
仕入量	増加32%(25)	変わらず40%(32)	減少28%(22)
販売価格	上昇5%(4)	変わらず80%(63)	下降15%(12)
仕入価格	上昇28%(22)	変わらず67%(53)	下降5%(4)

来月の見通し

販売量	増加42%(33)	変わらず44%(35)	減少14%(11)
仕入量	増加44%(34)	変わらず48%(38)	減少8%(6)
販売価格	上昇9%(7)	変わらず85%(66)	下降6%(5)
仕入価格	上昇23%(18)	変わらず68%(54)	下降9%(7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	47%(16)	47%(16)	6%(2)
南洋材	35%(9)	61%(16)	4%(1)
北洋材	38%(11)	62%(18)	0%(0)
国産材	23%(16)	64%(44)	13%(9)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	86%(12)	14%(2)	0%(0)